

## 6月度月間最優秀選手に木村章司、新鋭賞に小野心が受賞

6月度の月間賞でジムから2選手が選出された。最優秀には6月16日(月)後楽園ホールで当時日本スーパーバンタム級1位・瀬藤幹人選手(協栄)を判定に下し、日本のトップコンデンターに返り咲いた**木村章司**が受賞。新鋭賞には6月21日(土)後楽園ホールでアマ全日本王者の肩書きを持つ木村悠選手(帝拳)に5回負傷判定勝ちした**小野心**が受賞した。

両選手ともに受賞は初。尚、ジムからの最優秀受賞は星野敬太郎(元WBA世界ミニマム級王者)、菊井徹平(前日本スーパーフライ級王者)に次いで木村章司(元日本スーパーバンタム級王者)が3人目。

受賞式は8月12日(火)後楽園ホールにて「第4回 花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」のメインイベント前に行われた。

**最優秀・木村のコメント**「このような素晴らしい賞を頂くことができ、大変勇気づけられ、自信にもなりました。デビューして11年も経ちましたが、ようやくボクシングの楽しさを知ることができました。最終的な目標は世界のベルトですが、まずは日本タイトルを奪回してから次のステップ(東洋太平洋、世界)へ繋げていきたい。これからも応援よろしくをお願いします！」

**新鋭賞・小野心(心)のコメント**「ボクシングを始めてから形に残るものが無かったので、このような賞に選ばれ、またトロフィーまで頂くことができ非常に嬉しいです。年内には日本ランキング入り(9/29日本8位と対戦が決定)を果たし、来年には日本タイトルを狙いたいです。今後とも応援よろしくをお願いします！」

## 小野心が日本ランキング初挑戦！ 9月29日後楽園ホールで

6月度新鋭賞受賞の**小野心**(25歳=12戦10勝2KO2敗)が**9月29日(月)後楽園ホール**で日本ライトフライ級8位(2006年度全日本新人王)・黒田雅之選手(新田=22歳=13戦11勝8KO2敗)とライトフライ級8回戦で対戦する。

13戦目にして初の日本ランク挑戦となる小野心(心)には6月に元全日本アマ王者を下した勢いで2005年4月、立木正祥(最高位日本バンタム級8位)以来の日本ランク獲得の期待がかかる。尚、この試合は「拳志会ファイト」のメインイベントとして行われる。

**小野心(心)のコメント**「日本ランカーとの対戦を決めていただいた会長に感謝しています。右の本格派の黒田選手はデビュー以来最強の相手となりますが、しっかりとコンディションを作り、良い状態でリングに上がって必ず勝ちます！花形ジム15人目の日本ランカーになりますので応援よろしくをお願いします！」

## 中川健司が比国チャンピオンと対戦！ 10月17日江戸川SCで

目下3連勝中のフェザー級のA級ライセンス・**中川健司**(28歳=11戦8勝2KO2敗1分)が**10月17日(金)東京・江戸川スポーツセンター**でサウスポーの比国フェザー級王者(東洋太平洋同級5位)、ビンビン・ルフィーノ選手(比国=26歳=22戦13勝5KO7敗2分)とフェザー級10回戦で対戦することが正式に決まった。中川は12戦目にして初の10回戦がいきなりアジアのナショナル王者との対戦になったが、ここは潜在能力と3連勝中の勢いで一気に日本、東洋太平洋ランキング入りを狙う！

**中川のコメント**「今回のような滅多にない大きなチャンスの機会をつくってくださった会長に感謝しています。今までの中で最強の相手、そして初のサウスポーとの対戦になりますが、いつも通り日々の練習をしっかりと重ね、自分の力を全て出し切り必ず勝ちます！ボクシング人生を賭ける試合をしますので応援よろしくをお願いします！」

## 第4回花形VSワタナベ ジム対抗戦は2勝4敗で一步及ばず。。

8月12日(火)、ほぼ満員の観衆で埋まった後楽園ホールで行われた「第4回花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」は6カード全てにおいて熱戦が繰り広げられた。花形ジムは最終6試合目に登場した福島学と3試合目に登場した田村啓がそれぞれ判定勝ちした2勝に留まり惜しくも勝ち越すことが出来なかった。しかし負けはしたが5試合目に登場した和田直樹の日本Sウェルター級7位・柴田明雄選手(東洋太平洋タイトル挑戦経験者)をあと一步まで追い込んだ次に繋がる一戦もあった。

## 2008年度ジム対戦成績(8月終了時) 32戦14勝17敗1分

【ライセンス別】・A級(8回戦以上)13戦6勝6敗1分 ・B級(6回戦)7戦4勝3敗 ・C級(4回戦)12戦4勝8敗

【階級別】・ミニマム級1敗 ・ライトフライ級2勝 ・フライ級1勝1敗 ・スーパーフライ級2敗 ・バンタム級1勝3敗 ・スーパーバンタム級1勝1敗 ・フェザー級8勝4敗1分 ・スーパーフェザー級1敗 ・ライト級1敗 ・スーパーライト級1敗 ・ウェルター級1勝1敗 ・スーパーウェルター級1敗

※階級は試合時の契約ウェイト等で振り分けております。ミニマム級は女子のミニフライ級も含む。

## ◆試合結果(8月12日迄)

**福島、新鋭に判定勝ち！ 猪崎、ジム女子歴史的初勝利！**

日付・場所	試合名・階級	選手名	結果	対戦相手
7月2日(水)後楽園	4回戦・東日本新人王T	<b>今関 佑介</b>	●4回負傷判定負け	青山 慶洋(角海老宝石)
・ベスト8入り王手の今関。ダウン応酬の中で迎えた最終回、偶然のバッティングで相手が続行不能。4回途中までの負傷判定となるも1-2で惜敗。3勝5敗				
7月9日(水)後楽園	8回戦・Sフェザー級	<b>鎌田 剛幸</b>	●8回判定負け	小口 雅之(草加有沢) <b>日本3位</b>
・日本ランク初挑戦の鎌田。初回、左で腰を落とさせだが、2回以降、相手のキャリアを生かしたボクシングに巻き込まれてしまった。8勝1KO4敗3分				
7月28日(月)後楽園	4回戦・ウェルター級	<b>宮川カツオ</b>	○4回判定勝ち	桑原 啓恭(熊谷コサカ)
・初勝利が欲しい宮川。2回に左目上をカットするハンドがあったが、初回から攻め続けるボクシングでポイントを着実に重ね、3-0の判定勝ち！1勝3敗				
8月12日(火)後楽園	4回戦・Sフライ級	<b>山中 知樹</b>	●2回KO負け	塩田 将彦(ワタナベ)
・デビュー戦の山中。1戦1勝の相手にほぼ互角の展開も、2回に相手の右を喰ってダウン。再開後、連打を浴びたところでストップされてしまった。1敗				
8月12日(火)後楽園	4回戦・フライ級	<b>落合 賢</b>	●1回KO負け	井上 拓朗(ワタナベ)
・2年ぶりのリングで2勝目を狙う落合。スタートこそ左を良く使っていたが相手の右で一瞬の隙を突かれダウン。再開後、連打に屈してしまった。1勝1KO3敗				
8月12日(火)後楽園	6回戦・フェザー級	<b>田村 啓</b>	○6回判定勝ち	中尾 裕二(ワタナベ)
・A級(8回戦以上)昇格王手の田村。この日はいつも以上に気迫こもったボクシングを展開。2-1の判定を制し4度目の正直でA級昇格！6勝2KO13敗1分				
8月12日(火)後楽園	4回戦・Mフライ級	<b>花形 冴美</b>	●4回判定負け	越石 優(山神)
・ジム女子JBC認可初試合に登場の花形。終始前に入るボクシングを展開も有効打で一步及ばず、3者ともに1ポイント差による惜しい0-3の判定負け。1敗				
8月12日(火)後楽園	6回戦・フライ級	<b>猪崎かずみ</b>	○6回判定勝ち	上村 里子(山木)
・日本女子ボクシング協会時代のフライ級王者・猪崎。JBC認可でのデビュー戦を実力者相手に終始、自分のペースで試合を進め、3-0の判定勝ち！1勝。				
8月12日(火)後楽園	8回戦・フェザー級	<b>佐藤 昭</b>	●4回KO負け	小野澤洋次郎(ワタナベ)
・A級(8回戦以上)初勝利が欲しい佐藤。序盤からキャリアを生かしたボクシングを展開していたが、相手の重いパンチに屈してしまった。6勝1KO14敗				
8月12日(火)後楽園	8回戦・Sウェルター級	<b>和田 直樹</b>	●8回判定負け	柴田 明雄(ワタナベ) <b>日本7位</b>
・日本ランク初挑戦の和田。終盤は右でグラつかせるなど、完全に主導権を握っていたが、序盤での失点が響き、惜しい0-3の判定負け。7勝1KO4敗1分				
8月12日(火)後楽園	8回戦・Sバンタム級	<b>福島 学</b>	○7回負傷判定勝ち	栗田 貴之(ワタナベ)
・日本上位進出狙う福島。シーソーゲームの中、偶然のバッティングで福島の傷が大きくなり、7回途中の負傷採点で2-1の判定勝ち。32勝19KO8敗4分				

## ◇試合予定

**伊藤(9/27)、A級昇格狙う！ 今関(9/28)、B級昇格狙う！ 田村(10/31)、A級初戦！**

日付	場所	選手名	戦績	ラウンド	クラス等
9月15日(祝=月)	パシフィコ横浜	<b>坂元 晶輝</b>	2戦2敗	4回戦	スーパーバンタム級
9月27日(土)	つくばカピオ	<b>伊藤 圭太</b>	13戦5勝1KO7敗1分	6回戦	56.2kg契約
同	同	<b>中野真佐人</b>	3戦2勝2KO1敗	4回戦	65.0kg契約
9月28日(日)	ディファ有明	<b>今関 佑介</b>	8戦3勝5敗	4回戦	フェザー級
同	同	<b>近藤 成一</b>	6戦2勝4敗	4回戦	スーパーウェルター級
9月29日(月)	後楽園ホール	<b>小野 心</b>	12戦10勝2KO2敗	8回戦	Lフライ級(日本8位と対戦)
10月17日(金)	江戸川SC3F	<b>中川 健司</b>	11戦8勝2KO2敗1分	10回戦	フェザー級(比国王者と対戦)
10月31日(金)	後楽園ホール	<b>田村 啓</b>	20戦6勝1KO13敗1分	8回戦	フェザー級
11月10日(月)	後楽園ホール	<b>宮川カツオ</b>	4戦1勝3敗	4回戦	ウェルター級

## 8月度日本ランキング

木村章司(日本スーパーバンタム級1位) 福島 学(日本バンタム級8位)

※尚、木村は東洋太平洋ランキングでは4位、WBC世界ランキングでは18位に付けている。

## 第1回全国U-15ボクシング大会結果

8月24日(日)後楽園ホール  
平岡アンディ(2回RSC勝ち)

## 第8回全国ちびっ子ボクシング大会 IN YOKOHAMA結果

8月2日(土)横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール

林 尚勢(判定勝ち) 平岡美彩(判定負け) 川上兼佑(判定負け) 矢部龍征(判定負け)